

増田俊男の『愉快な暴言』2025年7月17日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

アメリカも欧州も可哀そうだなあ、

ロシア一か国を仮想敵国とする北大西洋条約機構（NATO）加盟 32 国はアメリカの要請に従って防衛費出資額を GDP 比 5% にすることを決めた。

アメリカが欧州加盟国に防衛費増額を求めたのは将来 NATO から脱退する為であり、欧州加盟国が防衛費増額に踏み切ったのは、トランプ政権になってから欧州の防衛をアメリカに依存するのが難しくなってきたからである。

本当は、アメリカは最早欧州の安全を守る力が無くなったからである。

欧州加盟国の一国たりともロシアと戦える国はない。

アメリカは仮想敵国中国一国に対する軍事包囲網としてアメリカ、イギリス、オーストラリアの AUKUS（豪・英・米）と Quad（アメリカ、日本、オーストラリア、インド）の 4 か国体制を強化しようとしている。

中国に対してアメリカ一国では戦えない。

トランプは、関税を貿易赤字解消、減税、さらに債務返済の財源にしようしている。

他国を犠牲にしなければ減税も出来ず、財政破綻も防げないのがアメリカの現実である。

日本存在のために、いろいろ考えてみると、やはりアメリカが軍事的に中国に敗れ、経済的に財政破綻されて一番困るのは日本であることがわかる。

日本人の金融資産は 2,300 兆円、先進国で断トツ、さらに日本は世界最大の債権国。

本当のところ、自動車関税が 25% になっても問題はない。

事前（1 月から 3 月）に関税分の値下げを求められることを考えて値上げをしているし、円の想定価格を 10% 高く設定しているので 25% の関税が課せられたら 25% 値引きすれば、アメリカでの販売台数は変わらない。

関税を掛けるトランプより、日本の輸出業者の方が一枚上ということ。

毎日虚勢を張ってトランプ関税を叫び回っている哀れなトランプに投げ銭でもくれてやっても悪くないと思うが、皆さんどうでしょうか？！

もうじき第三次世界大戦になります。

日本は、「君子危うきに近寄らず」で行きましょう！

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」 いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏（真実）

★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。